

公益財団法人宮崎文化振興協会

令和7年度 第1回理事会議事録

- 1 日 時 令和7年6月12日(木) 午前9時56分～午前11時21分
- 2 場 所 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地7 宮崎市中央公民館 2階中研修室
- 3 出席者 理事現在数 10名 定足数 6名

出席者 西田幸一郎 横山伸子 石本由美子 岩瀬智子
大館真晴 片野坂千鶴子 蓮子浩一 横山秀樹
以上 8名

(定款第31条第2項の規定による定足数を充足)

監事出席 酒匂俊宏 日高佑二 以上 2名

同席者
(公財)宮崎文化振興協会事務局次長兼経営戦略課長 福嶋 英公
他 12名
計 23名

- 4 議 案 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算の承認について
第2号議案 令和7年度収支補正予算書(案)について
第3号議案 定時評議員会の開催について
第4号議案 評議員選定委員会外部委員の選任について

- 5 報告事項 (1) 特定費用準備資金について
(2) 職務執行の状況について

6 議長選任の経過

司会が開会を宣言した。次に定款第33条第3項により理事長 西田幸一郎が議長を務めること及び定款第31条第2項により会が有効に成立していることを告げ、議長の進行により議案の審議に入った。

7 議事の経過要領及びその結果

議長は、定款第34条第2項に基づき、理事長 西田幸一郎と監事 酒匂俊宏及び監事 日高佑二が議事録署名人になることを告げ、次の4議案及び報告事項について審議した。

(議案)

第1号議案 令和6年度事業報告及び決算の承認について

令和6年度事業報告及び決算の承認について事務局から説明があり、続いて酒匂監事から、事業報告の内容は法人の状況を正しく示しており、財務諸表等が協会の財産及び損益の状況について、適正に示していると認める旨の監査報告及び両監事からの総評があった。

本議案に関連して次の質疑応答があった。

岩瀬理事：事務局経営戦略課 研修事業(内部研修)の「外国人対応研修」は来館者のニーズに合った研修だと思う。研修の内容とその研修が各館でどのように反映され、改善に繋がってい

るのかを教えてください。

横山専務：市の出前講座を利用して外国人入館者へ話しかける際のマナー等について研修を行った。現在、宮崎科学技術館ではスマートフォンをかざすと英語の音声ガイドが聞けるモバイルガイドシステムを導入している。このシステムは、聴覚に障がいのある方にも視覚的な情報で活用いただけるなど、多様なニーズに対応できる点がメリットである。今後も、モバイルガイドシステムのような多機能なサービスを含め、様々な手法を検討し、より多くの外国人や多様なニーズを持つ方々に快適に利用いただけるよう改善を進めたい。

片野坂理事：少子化と人口減少が進む中、入館者数のみにとらわれずに、事業内容やその効果の評価方法、そしてそれらを表現する方法を見直す必要があるのではないかと考える。

横山専務：少子化の影響により子どもの数が減少し、結果として全体の利用者数も減少傾向にある。しかし、利用者数のみに注目しては、真のニーズを捉えきれない可能性がある。現状を正しく理解するためには、少子化の影響を考慮しつつ、事業内容の充実や大人向けのプログラムの導入など、質的な向上に目を向ける必要があると考える。利用者数の推移だけでなく、数だけでは読めない部分についても検討が必要ではないかと考える。

西田理事長：当協会では、入館者数の増加が各館の魅力の増加に繋がるとも考えている。

蓮子理事：若者の離職が問題になっているが、協会職員の待遇について改善は行っているのか。

横山専務：これまでに給与、通勤手当、宮崎市民プラザ職員の夜勤手当の改定、そして育児短時間勤務の期間の延長など改善を行っている。今後も、賃金アップやより働きやすい職場環境づくりに向けて、更なる改善策を検討していきたい。

西田理事長：指定管理という制度の制約の中で、給与面の改善は容易ではないが、職員の待遇改善は重要な課題と認識しており、可能な範囲で対応できるよう努力していきたい。

審議の結果、議長が諮ったところ、特段の異議もなく満場一致で承認可決した。

第2号議案 令和7年度収支補正予算書（案）について

宮崎市事業受託に伴い、令和7年度収支補正予算書について事務局から説明があった。

本議案に関連して次の質疑応答があった。

片野坂理事：事業（みやざきジュニアサイエンスアカデミー事業）が続くことで子どもの表現が広がると思うが、事業期間は1年だけなのか。

横山専務：継続の必要性を感じるが、事業期間は1年間で受託している。

西田理事長：市としても継続したいという思いはあると思う。

審議の結果、議長が諮ったところ、特段の異議もなく満場一致で承認可決した。

第3号議案 定時評議員会の開催について

定時評議員会を下記のとおり開催するため、定款に基づき本理事会で決議いただきたい旨、事務局から説明があった。

日時 令和7年6月27日（金） 10:00～

場所 宮崎中央公民館 2階中研修室

内容 議案：

- (1) 令和6年度事業報告について
- (2) 令和6年度決算の承認について
- (3) 公益財団法人宮崎文化振興協会評議員及び役員の報酬等並びに費用に関する規程(案)の改正について
- (4) 公益財団法人宮崎文化振興協会常勤役員への特別な任務に対する報酬の支払に関する規程(案)の制定について

報告：

- (1) 公益財団法人宮崎文化振興協会常勤役員への通勤手当の支給について

審議の結果、特段の異議もなく、満場一致で可決した。

第4号議案 評議員選定委員会外部委員の選任について

任期満了に伴い、次期評議員選定委員会外部委員候補者について事務局から説明と提案があった。このことについて議長が諮ったところ、特段の異議もなく満場一致で承認可決した。

評議員選定委員会	外部委員	河野 まつ子	(新任)
		藤崎 路子	(再任)

(報告事項)

報告事項(1) 特定費用準備資金について

事務局から特定費用準備資金について報告があった。

報告事項(2) 職務執行の状況について

専務理事 横山伸子から職務執行の状況について報告があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、午前11時21分に司会が閉会を宣言し、解散した。

上議決を明確にするため、本議事録を作成する。

なお、以上この議事録が正確であることを証するため、理事長及び出席した監事は次のとおり署名する。

令和7年 6 月 18 日

公益財団法人宮崎文化振興協会 令和7年度 第1回理事会

理事長

西田 幸一郎

監事

酒匂 俊宏

監事

日高 佑二

